

授業科目：歯科放射線学

担当教員：本田 和也，新井 嘉則，澤田久仁彦，江島堅一郎，松本 邦史

授 業 の ね ら い	<p>当研究室の先達が開拓した数々の足跡を基盤として、また教室のテーマとしている歯科用コーンビームCTによる研究，in vivo micro CTによる研究，顎関節部の研究を通して歯科放射線学に関する新しい技術や新知見を得る事を目標とする。さらに本学部附属歯科病院における診療を通じて患者との接触を経験する事により問題点を認識し，関連する基礎的事項を学び，その成果を臨床へフィードバックする事がねらいである。歯科臨床全域にわたる最新の医療も可能な限り習得する。放射線同位元素，歯科領域以外の画像診断，悪性腫瘍の放射線治療に関しては日本大学病院放射線科との連携によって学ぶ。また，in vivo micro CTを使用した実験方法についても学ぶ。</p>
テ ー マ	<p>現代の歯科放射線学・画像診断学のコンセプトとエビデンスに基づいた理論と実際</p>
内 容	<p>内 容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 頭頸部・歯顎顔面域における歯科用X線CTの臨床応用</li><li>2. 顎骨病変の画像診断と病理学的解析</li><li>3. 顎関節疾患の画像診断とIVR</li><li>4. 歯科インプラントに関する画像診断</li><li>5. 摂食嚥下障害の画像診断</li><li>6. 歯科領域における放射線被曝に関する考え方</li><li>7. 歯科領域での遠隔画像診断</li><li>8. in vivo micro CTによる研究</li></ol>
成 績 評 価	<p>成績評価：</p> <p>授業科目に関連の深い基礎的ならびに臨床的な論文を題材に討論形式で授業を行うことを原則とし，授業への出席状況と態度，各テーマに関する質疑応答などを総合して，担当教員の合議にて行う。</p>
そ の 他	<p>その他：</p> <p>上記担当教員と研究指導アドバイザーを中心とした教室員と共同し，上記のテーマの中からあるいは他の興味あるテーマに沿って研究を推進する。</p>